



JUNBA 理事会(第 172 回)議事要旨

日 時:令和 5 年 3 月 23 日(木)16:00-18:00

場 所:オンライン

出席者:

【理 事】奈良先端科学技術大学院大学(三宅会長)、桜美林大学(丸山理事)、
大阪大学(Scott 理事)

【事務局】日本学術振興会(中別府事務局長、太田副センター長、橘、安藤、遠藤)

【アドバイザー】サンフランシスコ総領事館(黒川領事)、JETRO(林所長)

【オブザーバー】名古屋大学(岡田)、Institute of Quantum BioFrontiers(千田)、大阪大学(東澤)、
大阪大学(福井)

1. 第 171 回 JUNBA 理事会議事要旨の承認について【資料 1】

議事に先立ち、資料 1 に基づき、第 171 回理事会及びメール審議議事要旨案を了承した。

2. 議題

(1) JUNBA 理事の選任について【資料 2】

事務局から資料 2 に基づき、次年度 JUNBA 理事の選任について諮られ、原案のとおり審議了承された。

また、三宅会長から、現在理事を務めている奈良先端科学技術大学院大学について、退会予定である旨、説明があった。

(2) 令和 5 年度 JUNBA 総会について【資料 3-1~3-3】

事務局から、資料 3-1~3-3 に基づき、5 月開催の総会等の進捗状況について共有があり、例年通り、理事会、総会を開催した後、JUNBA 懇談会として、2024 年 8 月に設立 20 周年を迎えるにあたって、JUNBA の今後の活動にかかる意見交換を行うこととなった。

また、会員校より、可能な限り広く参加いただくために、早めに周知を行うことが確認された。

(3) 令和 5 年度 JUNBA セミナーのテーマについて【資料 4】

事務局から、JUNBA セミナーの開催案について、共有があり、第一回セミナーについては、9 月を目途に開催することが確認された。引き続き、テーマについては、次回理事会までに、名古屋大学及び桜美林大学において検討することとなった。

第 2 回については、担当校となる予定であった奈良先端科学技術大学院大学が退会するため、引き続き、開催方法を含めて検討することとなった。

(4) JUNBA アドバイザーについて【資料 5】

事務局、桜美林大学、名古屋大学から、資料 5 に基づき、アドバイザー候補者について説明があり、候補者の検討が行われ、黒川領事にエグゼクティブアドバイザーを依頼することが了承された。

また、検討の際、アドバイザーの JETRO サンフランシスコ事務所・林所長の進言に基づき丸山理事から、3 月末日付で奈良先端科学技術大学院大学から、異動する三宅会長にエグゼクティブアドバイザーを依頼することについて、提案があり、三宅会長にエグゼクティブアドバイザーを依頼することが、了承された。

(5) 個人会員の入会について【資料 6-1、6-2】

事務局から資料 6-1、6-2 に基づき、個人会員の入会について説明があった後諮られ、審議了承された。

(6) JUNBA 理事会オブザーバーの加入について【資料 7】

事務局から資料 7 に基づき、理事会オブザーバーの加入について説明があった後諮られ、審議了承された。

3. 報告事項

(1) 各拠点からの令和 4 年度の活動報告について【資料 8】

事務局及びサンフランシスコ総領事館から、資料 8 に基づき、共有事項について報告があった。

(2) JUNBA ウェブサイトの運用について

事務局から、これまで当センターのウェブサイトセンター独自でサーバーを立てて、管理していたが、今後、東京本部において、一括管理することとなり、現在のウェブサイトを閉じる予定であるが、引き続き、当センターにおいて、サーバー料等を負担して管理する旨、報告があった。

(3) その他

特になし。

《配布資料》

【資料 1】第 171 回 JUNBA 理事会議事要旨(案)

【資料 2】JUNBA 理事の選任について(会則抜粋)

【資料 3-1】2023 年度 JUNBA 総会議事次第(案)

【資料 3-2】2023 年度 JUNBA 理事会議事次第(案)

【資料 3-3】2023 年度 JUNBA 総会(案)

【資料 4】令和 5 年度 JUNBA セミナーの実施にかかる検討事項

【資料 5】JUNBA アドバイザー候補者リスト

【資料 6-1】個人会員入会申込書

【資料 6-2】個人会員入会承認書

【資料 7】JUNBA 理事会オブザーバーの加入について

【資料 8】2022 年度活動計画表

次回理事会の日程:令和5年4月27日(木)15時00分～(PST)、28日(金)7時00分～(JST)